



PRESS RELEASE
報道関係 各位

2025年11月20日
公益財団法人日本パラスポーツ協会
日本パラリンピック委員会

国際パラリンピック委員会(IPC)理事にマセソン美季氏が二度目の当選

2025年11月20日に国際パラリンピック委員会(IPC)臨時総会が開催され、マセソン美季氏がIPC理事選挙で二度目の当選を果たしました。

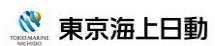
マセソン氏は長野1998パラリンピック冬季競技大会で金メダルを獲得したパラリンピアンで、東京2020パラリンピック競技大会では日本代表選手団副団長を務めました。教育やジャーナリズム、人権活動など幅広い分野で活動し、国際的な舞台においてパラスポーツを通じた意識変革やインクルーシブな社会づくりを推進する役割を果たしてきました。

当選に当たりマセソン氏は次のように述べています。

「再び理事として信任をいただき、大変光栄です。この結果は、共に歩んできた仲間、そしてパラリンピックを支えてくださるすべての方々のおかげと心から感謝しています。これからの4年間は、パラリンピックの可能性をさらに広げ、社会に確かな変化をもたらす挑戦の時です。世界各国の若い世代のアスリートやファンを増やし、未来の人材を発掘するとともに、障害のある子どもたちが日常的にスポーツに親しめる環境を整えていけるよう、さらに全力で取り組んでまいります。そしてスポーツの力を競技場だけにとどめず、学校や地域、社会のさまざまな場で、誰もが活躍できる舞台を切り拓いていきます。」

今回の当選は、マセソン氏が国際的に強い信頼と期待を集めていることを示すものであり、パラリンピックが世界の多様性と共生を象徴する舞台として、さらに大きな役割を果たしていくことが期待されます。

JPC OFFICIAL PARTNERS





マセソン 美季

生年月日 1973/7/17

学歴 東京学芸大学 教育学部

現任

2019年6月-	日本パラリンピック委員会(JPC) 運営委員会委員
2021年12月-	国際パラリンピック委員会(IOC) 理事

その他のパラリンピック関連略歴

1998	長野 1998 パラリンピック冬季競技大会 アイススレッジスピードレース女子 LW10 500m、1000m、1500m (世界新)の3種目で金メダル、100m で銀メダルを獲得
2000	シドニー 2000 パラリンピック競技大会にメディアとして参加
2002	ソルトレーク 2002 パラリンピック冬季競技大会に通訳ボランティアとして参加
2010	バンクーバー2010 パラリンピック冬季競技大会にメディアとして参加
2016	リオ 2016 パラリンピック競技大会にIPC ボランティアとして参加
2016-	I'mPOSSIBLE 国際版開発に関わる
2016-	I'mPOSSIBLE 日本版事務局 開発責任者
2018- 2022	IPC 教育委員会 委員
2018- 2022	IOC 教育委員会 委員
2019-	IPC 認定 I'mPOSSIBLE 国際エドゥケーター
2020	東京 2020 パラリンピック競技大会に日本代表選手団副団長として参加

<本件に関するお問合せ先>

(公財)日本パラスポーツ協会日本パラリンピック委員会 企画広報部 黒田・堀添

E-mail: jpcjpsa-media@parasports.or.jp

JPC OFFICIAL PARTNERS

